

あなたの恋愛、大丈夫？

～女らしさ・男らしさではなく、自分らしさを～

男女平等推進センターでは、豊島区立中学校を対象にデートDV予防教室を行っています。

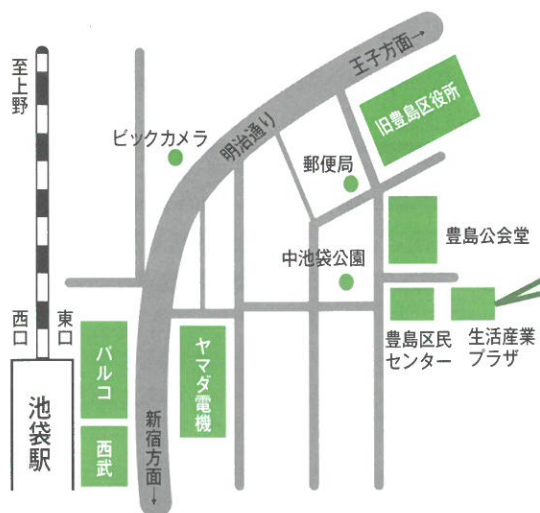
デートDVとは「交際中のカップル間での暴力」であり、一方があらゆる力を使って、交際相手を思い通りに支配しようとすることです。暴力をふるう理由は、様々な理由が考えられていますが、その暴力の背景には、「女らしさ」「男らしさ」のジェンダー・バイアスも関係していると言われています。例えば、交際中のカップルがデートをする様子を思い浮かべた時に、「彼女がお弁当を作る。」「彼がデート代を出すのは当然。」と、無意識にジェンダー・バイアスに基づいてイメージを作り上げているかもしれません。「女らしさ」「男らしさ」といった考えや価値観は悪いわけではありませんが、無自覚に相手に押し付けてしまうと、対等な関係が損なわれ暴力につながる可能性があります。

デートDV予防教室では、まず自分の持っているジェンダー・バイアスに気付くとともに、多様な価値観があることを学ぶことの大切さを伝えています。デートDV予防教室を受けた生徒からは、「自分の知らないうちに、男女の関わりに固定的な観念を持っていたや、「～らしさなどの固定観念を捨てて相手の事も考えた付き合いをしてきたい」などの感想が寄せられています。

交際相手とより良い関係を築くために、「女らしさ」「男らしさ」ではなく、一人ひとりが「自分らしさ」を発揮し、お互いを尊重することが大切です。



勤労福祉会館の大規模改修工事に伴い、男女平等推進センター（エポック10）は平成28年1月12日（火）より、生活産業プラザに一時移転しています。



エポック10（一時移転場所）

住所：〒170-0013
豊島区東池袋1-20-15 生活産業プラザ2階
電話：03(5952)9501
FAX：03(5391)1015
一時移転期間：
平成28年1月12日（火）～
平成29年3月（予定）



第4次としま男女共同参画推進プラン

策定中

【としま男女共同参画推進プランの策定状況について】

現在、としま男女共同参画推進プラン（第4次豊島区男女共同参画推進行動計画・第2次豊島区配偶者等暴力防止基本計画・豊島区女性活躍推進計画）を策定中です。これは、平成29年度からの5か年計画で、区・区民・事業所が協働して男女共同参画社会の実現を目指す指針となるものです。

そのために、住民意識調査をはじめとする5種類の調査を行ったり、区民ワークショップや区職員によるワーキンググループを開催して、幅広い層の意識や実態の把握を行ったりと、意見を集約しています。そして、平成28年度中には、区民（公募）を含む男女共同参画推進会議で、区長に答申を行う予定です。

【住民意識調査】

満20歳以上の無作為抽出した男女各750名の区民に、下記の項目についての調査を郵送配布・郵送回収で行いました。現在、調査報告書をまとめています。

<質問項目>

- 男女平等意識について
- 家庭生活について
- 子どもの教育について
- 職業について
- 地域活動について
- 女性の政策決定への参画などシステム変革について
- 国・区の政策や施策について

豊島区男女共同参画都市宣言記念週間講演会

開催報告

豊島区男女共同参画都市宣言記念週間講演会

「草食男子のほんとのココロ」

平成28年2月13日（土）午後2時～4時

春の訪れが待ち遠しい2月中旬、平成27年度豊島区男女共同参画都市宣言記念週間講演会『草食男子のほんとのココロ』が開催されました。まだまだ寒さが厳しいなか、66名の方々が参加してくださいました。

本講演会では、「草食男子」の名づけ親であるコラムニストの深澤真紀（ふかさわまき）さんをお迎えし、「性別にとらわれず、自分らしく生きる」をテーマにご講演いただきました。一般的に「草食男子」は「消極的な男性」というネガティブな意味で使用されている言葉ですが、本来は「家族や友人を大事にし、女性と対等な関係を築くことが出来る男性」という意味の「褒め言葉」として作ったこと、現代の若者は無理して背伸びをせず、自分らしく伸び伸びと生きていることなど、いつも先生が接

しておられる若者たちの例を交えながら話されました。今は「女らしく・男らしく」生きること、またそれとは違った生き方をすることもでき、個性を追求する生き方が大事と締めくくられました。深澤さんの軽快なテンポで繰り広げられるお話に、会場から常に笑い声が聞こえ、充実した時間になりました。

講座終了後のアンケートでは、「現代の若者の状況がよくわかった」、「とても楽しい講演で、凝り固まった頭がほぐれたようだった」、「いろいろな社会、いろいろな生き方があっていいという先生のメッセージ、本当にそうだなと思った」等々のご意見をいただき、参加者のみなさんがとても満足された様子が見え、お返事があがりました。

